

設立50周年迎え ビジョン共有



しまねインテリア事業協同組合設立50周年を迎え、一堂に会した県内装飾事業者ら＝松江市千鳥町、ホテル一畑

しまねインテリア事業協同組合

島根県内の室内装飾事業者、室内装飾資材販売業者106社でつくる、しまねインテリア事業協同組合（松江市東朝日町）が設立50周年を記念して松江市内で式典を開いた。事業者ら135人が一堂に会し、今後のビジョンを共有した。

同

組合は、1973年に発足。消防法に基づく防災性能基準を満たした内装製品（カーテンやじゅうたんなど）であることを示す「防災ラベル」の普及事業や、国の技能検定試験受験希望者に力試しの場を提供するなどのサポートをしてきた。

50周年を機に「さらなる社会貢献を目指し内装業界として生き抜く決意」などの新たなビジョンを定めた。三島正治理事長は「組合員一丸となつて、防火材料や防災物品を使った安全な内装施工に取り組み、顧客の生命や財産を守る快適な生活環境をつくりたい」と話した。

丸山達也島根県知事から優良商工団体等感謝状の授与もあった。（今井菜月）